

20052

#### OFDI Angio 同期機能の使用経験

OFDI 血管内画像診断装置(以下 OFDI)は、テルモ株式会社より販売されている光干渉断層診断、近赤外線を用いたイメージングデバイスである。

以前より当院でも光干渉断層法のイメージングデバイス(OCT)を使用していたが、特徴・機能面の違いがあることから昨年より OFDI を導入することとなった。同装置はその機能のひとつとして Angio 同期を備えている。

Angio 同期とは、OFDI にアンギオ撮影像を取り込むことで OFDI 像とアンギオ像の位置を同期させ表示することが出来る機能である。アンギオ像の取り込みは、プルバック中にアンギオ撮影を行うことで、手技中に特別な操作を必要とすることなく OFDI に自動で取り込まれる。しかし、それぞれ別の装置で撮影を行うアンギオ像と OFDI 像の再生には微妙なずれが発生するため、撮影像の再生開始のタイミングをあらかじめ調整しておく必要がある。調整が適切でない場合には同期にずれが生じ、その機能を十分に活用することはできない。また撮影の仕方によってはその機能の活用自体が困難な場合もある。

今回、Angio 同期を使用して得た、同期の調整・撮影方法、運用などの経験を報告する。